郡市区等医師会 御中

大阪府医師会(公印省略)

「感染症発生動向調査情報 (第22週)」の送付について

平素は、本会事業の推進に対しまして、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、標記につきまして、大阪府感染症情報センターより、週報データが届きましたのでご提供 申し上げます。ご活用のほどお願い申し上げます。

コメントのピックアップ内容は府医ニュースにも掲載しており、大阪府感染症情報センターホームページには、詳細な感染症発生動向状況等が掲載されています。あわせてご活用くださいますようお願い申し上げます。

《 大阪府感染症情報センター ホームページ 》

http://www.iph.pref.osaka.jp/

【問合せ先】

大阪府医師会・地域医療 1 課 TEL 06-6763-7012

大阪府感染症発生動向調査週報 (速報) 2024年 第22调(5月27日~6月2日)

今週のコメント

~手足口病~ 手洗いの励行と排泄物の適切な処理が重要

定点把握感染症

「手足口病 警報レベル超える」

第22週の小児科・眼科定点疾患の報告数の総計は3.786例であり、前週比7.6%増であった。定点あたり報告数の第1位は 手足口病で以下、感染性胃腸炎、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、RSウイルス感染症、咽頭結膜熱の順で、定点あたり報告数 はそれぞれ6.11、5.72、4.10、0.86、0.86である。

手足口病は前週比40%増の1,192例で、大阪市北部9.79、北河内8.68、南河内6.69、中河内6.21、堺市6.00であっ た。警報レベル開始基準値である5を超えた。

感染性胃腸炎は5%減の1,116例で、南河内9.25、三島6.88、大阪市南部6.50である。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は4%減の799例で、北河内6.92、大阪市南部5.89、南河内5.25であった。

RSウイルス感染症は33%減の168例で、大阪市北部1.86、中河内1.16、泉州1.14である。

咽頭結膜熱は8%増の167例で、中河内1.42、南河内1.38、泉州・大阪市西部・大阪市南部1.00であった。

新型コロナウイルス感染症は4%減の664例で定点あたり報告数は2.19である。大阪市東部2.86、堺市2.72、泉州2.65、南 河内2.46、豊能2.19であった。

基幹定点疾患であるマイコプラズマ肺炎は4週連続で報告数10を超えており、定点あたり報告数は0.94である。堺市ブロックで は11例の報告があった。今後の発生動向に注意が必要である。

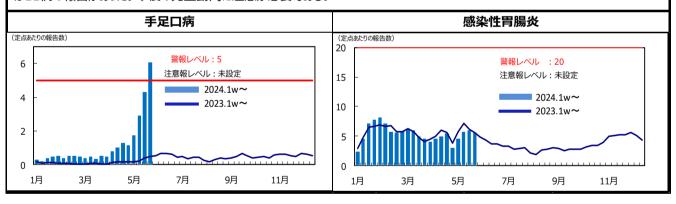


表1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向(2024年第22週5月27日~6月2日)

第22週 の順位	第21週の 順位	感染症	2024年 第22週の 定点あたり 報告数	前週比增減	2023年 第22週の 定点あたり 報告数	2024年第22週の 年齢別 患者発生数 最大割合値
1	2	手足口病	6.11	40%増	0.48	1歳_38%
2	1	感染性胃腸炎	5.72	5%減	5.57	10-14歳_13%
3	3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4.10	4%減	2.74	10-14歳_16%
4	4	RSウイルス感染症	0.86	33%減	3.34	1歳未満_36%
5	5	咽頭結膜熱	0.86	8%増	0.75	1歳_40%
参考		新型コロナウイルス感染症 (COVID-19定点報告疾患)	2.19	4%減	3.33	20-29歳_13%

新型コロナウイルス感染症は、定点種別が異なるため、参考として記載しています。

詳細はリンク先の『令和2年11月2日以降(大阪府)』の情報をご覧ください。

詳細はリンク先の『新型コロナウイルス感染症(大阪府感染症情報センター)』の情報をご覧ください。

突発性発しんについては、(1)季節変動はないこと、(2)毎週の定点あたり報告数は一定していること、(3)年次による差異もほとんどないことから、

本文には詳細に記載していません。

第22週のコメント

〜腸管出血性大腸菌感染症〜 食肉・食材の十分な加熱処理、調理器具の十分な洗浄や手洗いの励行などにより、食中毒や感染拡大の予防を徹底することが重要です

全数把握感染症

腸管出血性大腸菌感染症

腸管出血性大腸菌感染症の原因菌は、ベロ毒素を産生する大腸菌で、代表的なものはO(オー)157、O26、O111がある。汚染飲食物を介する経口感染がほとんどで、出血を伴う腸炎や溶血性尿毒症症候群を起こす場合がある。3-5日の潜伏期をおいて、激しい腹痛を伴う頻回の水様便の後に、血便となる(出血性大腸炎)。発熱は軽度で、多くは37℃台である。有症者の6-7%では、発症数日後から2週間以内に、重症の溶血性尿毒症症候群を発症する。初夏~初秋において、腸管出血性大腸菌感染症の報告が増加する。

<u>腸管出血性大腸菌感染症(大阪府感染症情報センター)</u> <u>腸管出血性大腸菌感染症とは(国立感染症研究所)</u>

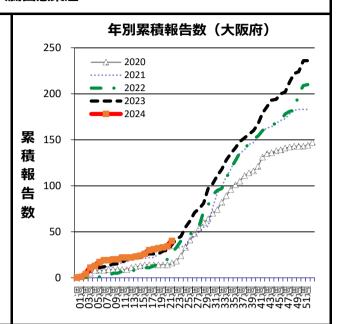


表 2. 大阪府全数報告数(2024年 第22週5月27日~6月2日)

注意:この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります (報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ>【週報】>全数把握疾患 をご覧ください。)

	疾患名 ()内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	豊 能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	報告数府内累積
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	6		3	1					2	40
	チクングニア熱	1								1	1
4類感染症	日本紅斑熱	1								1	5
	レジオネラ症(肺炎型)	2								2	37
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	2		1	1						68
	後天性免疫不全症候群	1							1		39
┃ ┃ 5類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	6	1		2				2	1	120
3 規燃条症	水痘(入院例)	2								2	10
	梅毒	17		1		1		2	1	12	722
	百日咳	1			1						21
結核	結核 新登録患者数:93名					(P	勺 肺	•喀痰	塗抹	場性	28名)
(2024年4月分)	(R	可内累	積報	告数	3211	3、内	肺・「	客痰塗	注抹陽	性 1	23名)

(2024年6月4日 集計分)

第22週 2024年5月27日~2024年6月2日 (ブロック別) (年齢別) 年齢 合 計 区分 ブロック名 大阪市 大阪市 大阪市 大阪市 歳 歳 ケ ケ 豊能 三島 北河内 中河内 南河内 堺市 泉州 北部 西部 東部 南部 月 歳 歳 歳 歳 か 歳 小 児 科 未 未 定点数 満 合計 歳 疾病名 インフルエンサ゛ 疾病名 RSウイルス感染症 咽 咽頭結膜熱 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 Α 小 感染性胃腸炎 感 児 科 定 水痘 水 手 手足口病 握 伝染性紅斑 伝 患 突発性発しん 突 ヘルパンギーナ 流行性耳下腺炎 把 眼 急性出血性結膜炎 握 科 疾 定 流行性角結膜炎 流 患点 合 358 369 298 126 148 合計 55 303 827 356 343 285 204 180 | 143 20 | 133 計 細菌性髄膜炎 基 幹 無菌性髄膜炎 定 点 マイコプラズマ肺炎 マ 把 握 ク クラミジア肺炎(オウム病を除く) 疾 患 感染性胃腸炎(□タウイルス) イ定 インフルエンザ

(ブロック別) 第22週 2024年5月27日~2024年6月2日

() -]ツク別)															712		.02 1 7 3/	7271	2024年6	/]
	ブロック名	01 豊能	02 三島	03 北河内	04	05	06 堺市	07 泉州	08 大阪市	09 大阪市	10 大阪市	11 大阪市	大阪府計	大阪市計	堺市計	東大阪市計	高槻市計	豊中市計	枚方市計	合 計	上位 5疾患
\	\		二与		,		,,,,	汞州	北部	西部	東部	南部									順位
	定点数 小 児 科	22	16	25	19	16	19	21	14	10	15	18	84	57	19	11	8	8	8	195	
	基 科	5 2	2	6	5 2	2	5 2	6	5	2	6	4	20 8	17 4	5 2	3	2	2	3	52 18	
疾症	\		26	40	30	24	29	34	20	15	22	27	134	84	29	17	13	13	13	303	
	RSウイルス感染症	▽ 19	△ 8	▽ 22	▼ 22	▼ 8	11	24	⊽ 26	⊽ 9	▼ 6	▼ 13	▼ 48	▽ 54	11	▼ 8	△ 5	8	▽ 13	▽ 168	4
	咽頭結膜熱	▽ 3	△ 12	△ 21	27	22	△ 10	21	△ 12	△ 10	▽ 11	18	53	51	△ 10	⊽ 9	△ 8	A 3	△ 5	167	5
小	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	58	41	173	▽ 58	84	94	69	46	24	46	106	323	222	94	▽ 40	⊽ 5	20	29	799	3
児科	感染性胃腸炎	142	▽ 110	157	117	148	109	131	▽ 49	▽ 17	▽ 19	117	470	202	109	▽ 42	▽ 43	52	55	1116	2
定点	水痘	△ 5	△ 7	17	▲ 19	△ 7	6	△ 8	▽ 0	△ 2	△ 2	▼ 0	△ 33	△ 4	6	1 2	△ 4	△ 2	▽ 3	△ 73	
把握	手足口病	▲ 97	▲ 94	▲ 217	▲ 118	▲ 107	△ 114	99	△ 137	▲ 52	53	▲ 104	▲ 430	▲ 346	△ 114	▲ 61	▲ 23	▲ 50	▲ 57	▲ 1192	1
疾患	伝染性紅斑	0	▽ 0	△ 1	△ 2	0	0	▽ 0	▽ 0	0	0	▽ 0	▽ 1	▽ 0	0	△ 2	0	0	0	▽ 3	
	突発性発しん	7	▽ 2	5	△ 13	△ 9	△ 4	△ 5	△ 5	1	1	▲ 7	△ 20	△ 14	△ 4	A 8	▽ 0	▼ 1	2	△ 59	
	ヘルパンギーナ	▽ 8	▲ 12	▲ 30	▲ 27	▲ 25	▽ 8	△ 10	22	10	△ 5	△ 8	△ 61	▲ 45	▽ 8	14	▽ 2	▽ 3	▲ 13	▲ 165	
	流行性耳下腺炎	▲ 2	▽ 0	4 4	2	▲ 4	△ 2	0	△ 1	△ 1	▲ 2	0	▲ 5	4 4	△ 2	△ 1	▽ 0	△ 1	▲ 3	▲ 18	
把眼握科	急性出血性結膜炎	0	0	▽ 0	0	0	0	0	0	0	△ 1	0	0	△ 1	0	0	0	0	0	1	
疾定患点	流行性角結膜炎	△ 4	▽ 1	▽ 3	1	△ 4	▽ 0	▲ 2	▽ 0	▽ 0	▽ 2	A 8	7	10	▽ 0	△ 1	0	▲ 3	1	25	
	合 計	345	287	650	406	△ 418	358	369	298	△ 126	148	381	1451	953	358	198	90	143	181	3786	
基	細菌性髄膜炎	0	1	0	0	0	0	0		0			0	0	0	0	1	0	0	1	
幹定	無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0		0			0	0	0	0	0	0	0	0	
点 把	マイコプラズマ肺炎	▽ 0	1	▼ 0	0	▽ 1	1 1	3		1			▽ 4	▽ 1	1 1	0	1	0	▼ 0	17	
握疾	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	△ 1		0			△ 1	0	0	0	0	0	0	△ 1	
患	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0		1			0	△ 1	0	0	0	0	0	△ 1	
イ定	インフルエンザ	▽ 7	▽ 10	△ 7	▽ 5	▽ 6	▽ 1	▼ 2	▽ 2	△ 2	▼ 1	△ 5	▽ 16	10	▽ 1	▽ 3	6	⊽ 3	△ 5	▽ 48	

全国感染症集計 2024年21週(05月20日~05月26日)

1~4類(全数把握)	
	報告数
エボラ出血熱	0
クリミア・コンゴ出血熱	0
痘そう	0
南米出血熱	0
ペスト	0
マールブルグ病	0
ラッサ熱	0
新型インフルエンザ(A/H1N1)	0
急性灰白髄炎	0
結核	246
ジフテリア	0
重症急性呼吸器症候群(病原体がベータコロナウ	0
イルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。)	
中東呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス	
	0
属MERSコロナウイルスであるものに限る。)	
鳥インフルエンザ (H5N1)	0
鳥インフルエンザ (H7N9)	0
コレラ	0
細菌性赤痢	1
腸管出血性大腸菌感染症	62
腸チフス	_
	0
パラチフス	1
E型肝炎	9
ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む。)	0
フエスエフ TIVボ(ソエストノ TIVIM)欠を召む。/	1 2
A型肝炎	3
エキノコックス症	0
エムポックス	0
黄熱	0
オウム病	0
オムスク出血熱	0
回帰熱	0
キャサヌル森林病	0
Q熱	0
狂犬病	0
コクシジオイデス症	0
ンチウンファボシッテ	
ジカウイルス感染症	0
重症熱性血小板減少症候群 (病原体がフレボウ	10
イルス属 S F T S ウイルスであるものに限る。)	10
腎症候性出血熱	0
西部ウマ脳炎	0
ダニ媒介脳炎	0
炭疽	0
チクングニア熱	0 6 5 0
つつが虫病	6
デング熱	
	3
東部ウマ脳炎	
鳥インフルエンザ (H5N1及びH7N9を除く。)	0
ニパウイルス感染症	0
	14
日本紅斑熱	
日本脳炎	0
ハンタウイルス肺症候群	0
Bウイルス病	0
鼻疽	0
ブルセラ症	1
ノルビガ止	
	(1)
ベネズエラウマ脳炎	0
ベネズエラウマ脳炎 ヘンドラウイルス感染症	0
ベネズエラウマ脳炎	
ベネズエラウマ脳炎 ヘンドラウイルス感染症 発しんチフス	0
ベネズエラウマ脳炎 ヘンドラウイルス感染症 発しんチフス ボツリヌス症	0 0 0
ベネズエラウマ脳炎 ヘンドラウイルス感染症 発しんチフス ボツリヌス症 マラリア	0 0 0
ベネズエラウマ脳炎 ヘンドラウイルス感染症 発しんチフス ボツリヌス症	0 0 0 0
ベネズエラウマ脳炎 ヘンドラウイルス感染症 発しんチフス ボツリヌス症 マラリア 野兎病	0 0 0 0
ベネズエラウマ脳炎 へンドラウイルス感染症 発しんチフス ボツリヌス症 マラリア 野兎病 ライム病	0 0 0 0 0
ベネズエラウマ脳炎 へンドラウイルス感染症 発しんチフス ボツリヌス症 マラリア 野兎病 ライム病 リッサウイルス感染症	0 0 0 0 0 0
ベネズエラウマ脳炎 ヘンドラウイルス感染症 発しんチフス ボツリヌス症 マラリア 野兎病 ライム病 リッサウイルス感染症 リフトバレー熱	0 0 0 0 0 0 0
ベネズエラウマ脳炎 へンドラウイルス感染症 発しんチフス ボツリヌス症 マラリア 野兎病 ライム病 リッサウイルス感染症	0 0 0 0 0 0
ベネズエラウマ脳炎 ヘンドラウイルス感染症 発しんチフス ボツリヌス症 マラリア 野兎病 ライム病 リッサウイルス感染症 リフトバレー熱 類鼻疽	0 0 0 0 0 0 0
ベネズエラウマ脳炎 ヘンドラウイルス感染症 発しんチフス ボツリヌス症 マラリア 野兎病 ライム病 リッサウイルス感染症 リフトバレー熱 類鼻疽 レジオネラ症	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 32
ベネズエラウマ脳炎 ヘンドラウイルス感染症 発しんチフス ボツリヌス症 マラリア 野兎病 ライム病 リッサウイルス感染症 リフトバレー熱 類鼻疽 レジオネラ症 レプトスピラ症	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 32
ベネズエラウマ脳炎 ヘンドラウイルス感染症 発しんチフス ボツリヌス症 マラリア 野兎病 ライム病 リッサウイルス感染症 リフトバレー熱 類鼻疽 レジオネラ症	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 32

5類感染症の一部(全数把握)	報告数
アメーバ赤痢	7
ウイルス性肝炎 (E型肝炎及びA型肝炎を除く。)	6
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	33
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)	1
急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、	8
東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を	
クリプトスポリジウム症	0
クロイツフェルト・ヤコブ病	2
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	30
後天性免疫不全症候群	15
ジアルジア症	0
侵襲性インフルエンザ菌感染症	15
侵襲性髄膜炎菌感染症	4
侵襲性肺炎球菌感染症	46
水痘 (患者が入院を要すると認められるものに限る。)	5
先天性風しん症候群	0
梅毒	185
播種性クリプトコックス症	5
破傷風	3
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	3
百日咳	21
風しん	0
麻しん	2
薬剤耐性アシネトバクター感染症	0

定点把握	報告数	定点当り
インフルエンザ	1176	0.24
COVID-19	16554	3.35
R Sウイルス感染症	4748	1.51
咽頭結膜熱	2599	0.83
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	15769	5.03
感染性胃腸炎	15515	4.94
水 痘	684	0.22
手足口病	6672	2.13
伝染性紅斑	180	0.06
突発性発しん	1011	0.32
ヘルパンギーナ	885	0.28
流行性耳下腺炎	210	0.07
急性出血性結膜炎	34	0.05
流行性角結膜炎	470	0.67
細菌性髄膜炎	6	0.01
無菌性髄膜炎	6	0.01
マイコプラズマ肺炎	137	0.28
クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	1	0.00
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	11	0.02

定点数 インフルエンザ/COVID-19 小児科 眼科 基幹病院 4940 3138 697 481

4月(月報)

性感染症・基幹定点	報告数	定点当り
性器クラミジア感染症	2443	2.50
性器ヘルペスウイルス感染症	857	0.88
尖圭コンジローマ	563	0.58
淋菌感染症	685	0.70
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	1265	2.65
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	93	0.19
薬剤耐性緑膿菌感染症	3	0.01
定点数		
STD	979	
基幹病院	478	

基幹病院 の調査結果で若干変更が生じることがあります。

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) ブロック別 · 疾患別 · 年齢別患者発生数

(ブロック別)								第22週	2024年	5月27日	~2024£	∓6月2日
	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	
ブロック名	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市 北部	大阪市 西部	大阪市 東部	大阪市 南部	合 計
COVID-19定点数	36	26	40	30	24	29	34	20	15	22	27	303
疾病名	報告数											
新型コロナウイルス感染症	79	56	83	48	59	79	90	36	23	63	48	664
疾病名	定点あたり	り報告数										
新型コロナウイルス感染症	2.19	2.15	2.08	1.60	2.46	2.72	2.65	1.80	1.53	2.86	1.78	2.19
21週	2.44	1.77	2.10	1.60	2.58	2.90	2.71	2.65	1.67	2.05	2.41	2.28
20週	2.08	1.92	2.30	1.77	3.33	2.79	2.71	2.20	1.13	3.00	2.00	2.32
19週	2.53	1.88	1.60	1.43	2.96	2.28	2.03	1.95	2.20	2.18	2.15	2.08
18週	2.42	1.69	1.80	0.90	2.42	1.28	1.65	1.45	2.80	0.64	1.30	1.65
17週	2.81	2.15	3.05	1.90	3.25	3.31	2.03	3.30	1.87	2.91	2.52	2.65

<i>, ,</i>	_ 15 ^ 🖂 11	`
<i>i</i> /=	E齢別	١
╵┸	上ばけ カリ	,

年齢区分	0歳	1歳 から 4歳	5歳 から 9歳	10歳 から 19歳	20歳 から 29歳	30歳 から 39歳	40歳 から 49歳	50歳 から 59歳	60歳 から 69歳	70歳 から 79歳	80歳 以上	合計
疾病名	報告数											
新型コロナウイルス感染症	26	35	18	71	84	55	70	79	70	75	81	664
	1%	5%	3%	11%	13%	8%	11%	12%	11%	11%	12%	